②　平成23年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	6,103,437,548	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：6,103,437,548 （修繕費：2,992,161,992、役務費：1,479,216,029、災害損失：882,596,155、その他の経費：749,463,372） イ）資産の取得額：3,772,928,411 （建設仮勘定：1,293,295,580、工具・器具・備品：888,524,593、機械・装置：844,749,567、その他の資産：746,358,671） ウ）非償却資産の取得額：16,540 （その他の資産：16,540）
	資産見返運営費交付金	3,772,928,411	
	資本剰余金	16,540	
	計	9,876,382,499	

③　平成24年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	122,749,991,070	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：128,387,845,031 （職員等給与費：31,140,474,264、法定福利費：6,701,948,023、役務費：15,369,018,114、その他の経費：75,176,404,630） イ）自己収入に係る収益計上額：5,637,853,961 （廃棄物処理処分負担金収益：3,395,875,406、ガラス固化技術開発施設収入：429,022,003、技術移転対価収入：297,870,000、その他の収益：1,515,086,552） ウ）資産の取得額：11,240,442,263 （建物：269,318,898、機械・装置：1,223,137,699、工具・器具・備品：3,198,909,005、建設仮勘定：5,081,078,764、その他の資産：1,467,997,897） エ）非償却資産の取得額：4,585,680 （借地権：862,901、敷金・保証金：3,559,585、その他の資産：163,194）
	資産見返運営費交付金	11,240,442,263	
	資本剰余金	4,585,680	
	計	133,995,019,013	

⑶　運営費交付金債務残高の明細

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
平成22年度	費用進行基準を採用した業務に係る分	328,534,851	○全ての業務で費用進行基準を採用している。 ○運営費交付金債務残高の発生理由は、翌事業年度への契約済繰り越しによるもの。なお、本事業年度に実施すべき業務については、一部契約済繰り越しが発生しているが、中期計画で予定した業務に影響を与えるものではない。 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度において収益化等する予定である。
平成23年度	費用進行基準を採用した業務に係る分	681,281,484	○全ての業務で費用進行基準を採用している。 ○運営費交付金債務残高の発生理由は、翌事業年度への契約済繰り越し及び前払金等経過勘定によるもの。なお、本事業年度に実施すべき業務については、一部契約済繰り越しが発生しているが、中期計画で予定した業務に影響を与えるものではない。 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度において収益化等する予定である。